

(参考) 社会資本総合整備計画 (活力創出基盤整備) 事後評価書

平成 30 年 5 月 24 日

計画の名称	8. 広域的な交流・連携の充実による地域の自立・活性化を図る道路整備			
計画の期間	平成 27 年度～平成 29 年度 (3年間)	交付対象	美作市	
計画の目標				

地域内外との広域的な交流・連携ネットワークを充実させるため、幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へのアクセス改善による地域の自立・活性化を図る道路整備を行う。

計画の成果目標 (定量的指標)	① 交流・連携ネットワークを充実させるため、幹線道路へアクセスする道路の総移動時間を短縮 ② 幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所(箇所数)の解消			
-----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)	
① 幹線道路までの総移動時間短縮率を現地走行調査により算定。 総移動時間短縮率 = {1 - 地方道路整備事業実施路線を利用した移動時間 / 現状での移動時間} × 100	0%	-	56.5%	
② 幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所数 (箇所数) 通行障害箇所の改善	2	-	0	
③				

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	327 百万円	A	327 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	--------------	------------	---	------------	---	----------	---	----------	---	----------	-----------------------------	------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成 30 年 5 月
当該事業担当課にて実施	公表の方法
	美作市HPにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
8-A1-1	道路	一般	美作市	直接		市町村道	改築	(1)川北田湫線 2工区	現道拡幅 L=2,320m	美作市						141	
8-A1-2	道路	一般	美作市	直接		市町村道	改築	(1)平福山外野線	バイパス L= 540m	美作市						40	
											小計 (道路事業)		181				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
											合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H27	H28	H29	H30	H31		
											合計					
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況																
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				<p>・市道平福山外野線のバイパス整備や市道川北田淵線の現道路拡幅等を行った結果、交通の流れもスムーズとなり、円滑性・安全性・快適性が増したことで、市内の道路ネットワークが充実し、市街地等へのアクセス性が向上した。</p>												
II 定量的指標の達成状況		指標①（幹線道路までの総移動時間短縮率を現地走行調査により算定）	最終目標値	56.5%	目標値と実績値に差が出た要因	市道川北田淵線に関して、他事業との事業進捗調整により、当初想定していた工期の確保が困難となり、各年度の工事可能量が減少したため。 （平成29年度までに560m供用済み）										
			最終実績値	43.5%												
		指標②（幹線道路・中心市街地・観光施設・公共公益施設へ円滑に流れることの支障となっている箇所数）	最終目標値	0	目標値と実績値に差が出た要因											
			最終実績値	1												
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因												
		最終実績値														
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				<p>・市道平福山外野線のバイパス整備や市道川北田淵線の現道拡幅により、作東工業団地へのアクセスがスムーズになった。</p>												
3. 特記事項（今後の方針等）																
<p>3箇年の整備計画の中で、幹線道路までの通行障害箇所が改善され、移動時間の短縮が確認されたものの、整備目標には到達できなかった。 今回把握した課題を考慮し、平成30年度以降は『晴れの国おかやま生き生きプランによる「生き生き岡山」の実現』の整備計画により、早期効果発現を図る。</p>																

# (参考図面) 活力創出基盤整備

(参考様式3)

計画の名称	○. 広域的な交流・連携の充実による地域の自立・活性化を図る道路整備		交付団体	美作市
計画の期間	平成27年度～平成29年度(3年間)			

